

子ども司書養成講座を通して  
板柳北小学校 四年 松山 恵  
コロナウイルス感せん防止のため、青森県  
立図書館へ行けず、残念な事もありましたが、  
楽しい事もたくさんありました。特に心に残  
った事は、二つあります。  
一つ目は、第一回講座の開講式です。自分  
の他にどんな人がいるのかきんちようしまし  
たが、同じ学校の人もいたので少し安心しま  
した。今では他の学校の人も仲良くなれた  
と思うので、今年の子ども司書講座が終わっ  
て会えなくなるのがさみしいです。なので、  
もし来年の子ども司書講座で会えたらうれし  
いです。  
二つ目は、第八回講座の保育所へ読み聞か  
せをしに行った事です。練習通り、大きな声  
で、気持ちを含めて読めました。保育所の子  
達も、静かにお話を聞いてくれてうれしかつ  
たです。最初に行った手遊びも、楽しそうに

やっていたので良かったな、と思います。  
家読で、久しぶりに家族と一しよに本を読  
みました。最近ではテレビゲームをやる事が多  
くなっています。なので、家族との交流も大  
切だな、と改めて実感しました。講座を休ん  
だりしてあまりたくさんは読めなかったけれ  
ど、一さつ一さつを読む時間を大事にしまし  
た。  
子ども司書養成講座で司書の仕事や読み聞  
かせのコツを学んで、司書とは図書館でかし  
出しや返きやくの仕事をするだけでなく、本  
の整いや入荷した本を書架に配架したりと、  
かなりたくさん仕事がありました。また、保  
育所へ読み聞かせに行ったりあの一回だけであ  
く、小学校低学年の子や町でやっている「お  
はなし会」でもっと読み聞かせをしたいです  
今年の子ども司書を受講して、すごく面白か  
ったです。来年は同級生もさそって、子ども  
司書の仲間をふやしたいです。